

# くらさん

## 6月5日(月)「人権の花」伝達式を行いました 育もう「思いやりの心」「優しい心」



「人権の花」運動というのは、くまもと人権啓発活動地域ネットワーク協議会の人権啓発活動地域活性化事業の一環として、熊本地方法務局および熊本県人権擁護委員協議会熊本市部会との共催で行われているものです。ですから、市と県と国がかかわった事業ということになります。

この運動は、小学校において花の種子などを児童等が協力し合って育てることを通じて、協力、感謝することの大切さを生きた教育として学び、生命の尊さを実感する中で、人権尊重思想を育み情操をより豊かなものにするを目的としています。

毎年どこかの小学校でこの人権の花運動は実施されているのですが、今年は本校が選ばれ、今回の伝達式の開催となりました。

式では、人権キャラクターの「まもる君」「あゆみちゃん」も登場し、「人権の花」運動って何なのか、人権擁護委員の方から寸劇をまじえての説明がありました。その後、各学年の代表の人に、花の種3種の写真（百日草・マリーゴールド・コスモス・）と、人権の花運動実施校のステッカー、前年の人権の花指定校だった桜木小学校で採れた花の種、そしてまもる君とあゆみちゃんのミニキャラクターの人形の贈呈がありました。（現在、この人形は玄関を入れて事務室の受付窓口の所に置いています）



各クラスでは、すでに届いていた種をピートパンにまき、育てているところです。今後、花の種から花を咲かせ、種の採取までお世話をしていくこととなります。この活動を通して、思いやりの心・優しい心を今以上に育ててほしいと思います。なお、10月か11月に「人権の花」運動修了式が予定されています。

余談ですが、数年前までは、最後に採取した花の種を風船につけて飛ばすという活動がありましたが、予算不足でその活動はなくなったそうです。

## スポーツテスト(体力・運動能力の向上をめざして)

来週はプール開きがあり、水泳の学習が始まりますが、今週はスポーツテストを実施しています。本校の子どもたちの昨年のスポーツテストの結果は、決してよいとは言えません。原因としては、熊本地震の影響がまず挙げられますが、それだけではないようです。一日の歩く量、体を動かす量が絶対的に少ない、また強度も弱いということもありそうです。教育の最終目標は、自立です。自立して生活できる力を培う、そのためには、体力・運動能力も大切です。「朝から外あそび」で少しでも向上することを狙っています。

